

KW:介護職 おすすめ やりがい

サジェストKW:介護職 おすすめ やりがい メリット

介護士として働いてみませんか？今後さらに需要が高まる介護職がおすすめの理由



みなさんは介護職というとどのようなイメージを持つでしょうか？大体の方はイメージとして、「大変そう。」「体力仕事。」「給与が低い。」「認知症の方と関わる自信がない。」といったイメージではないでしょうか。

確かに、そのようなイメージも間違っていないかもしれません。しかし介護職には、「直接人の役に立てる。」「やりがいを感じられる。」「仕事に融通が利かせやすい。」「仕事を家族の介護に活かせる。」といったメリットもあるんです。

この記事では、現在介護福祉士として働いている筆者が、介護職がおすすめの理由をご紹介します。ぜひ、最後まで御覧ください。

介護職のここがおすすめ！～介護職のメリット～



まずは、介護職がおすすめできる理由を紹介していきます。

介護職がおすすめな理由①未経験でも大丈夫

ズバリ、介護職は未経験からでも大丈夫です。実際、筆者が働いていた施設でも未経験から始める方がほとんどでした。入職してからしばらくは先輩介護士がマンツーマンで指導をしてくれますので、不安がある方でも全然問題ありません。

介護職がおすすめな理由②無資格・未経験からはじめられる

介護職をはじめるとして、特別な資格は必要ありません。介護士として働き始める方の半分以上は未経験からはじめています。

もし、未経験からが不安で資格取得をするのであれば介護職員初任者研修を修了していると良いでしょう。介護士とはどんな仕事かというのが学べると思います。

介護職がおすすめな理由③年齢や学歴に制限がない

現在、日本では超高齢化社会となっており、介護職の需要が非常に高まっています。そのため、介護士は何歳からでもはじめることができます。

介護職がおすすめな理由④出勤日や勤務時間の融通が利きやすい

基本的に介護施設は年中無休です。土日祝日は関係のない仕事となるため、平日休んで優雅にショッピングすることも可能となります。また、子供の送迎や家族の介護などの事情を説明し施設側の理解が得られれば早上がりなど、勤務時間に融通を利かせることができます。

介護職がおすすめな理由⑤資格獲得でキャリアアップ・給与アップの可能性

介護士は無資格で働くことも可能ですが、介護福祉士や介護福祉士実務者研修などの資格があることで、給与アップが望めます。しかし、注意点としてどちらも実務経験〇年以上や働きながら資格取得へ向けて勉強することになります。

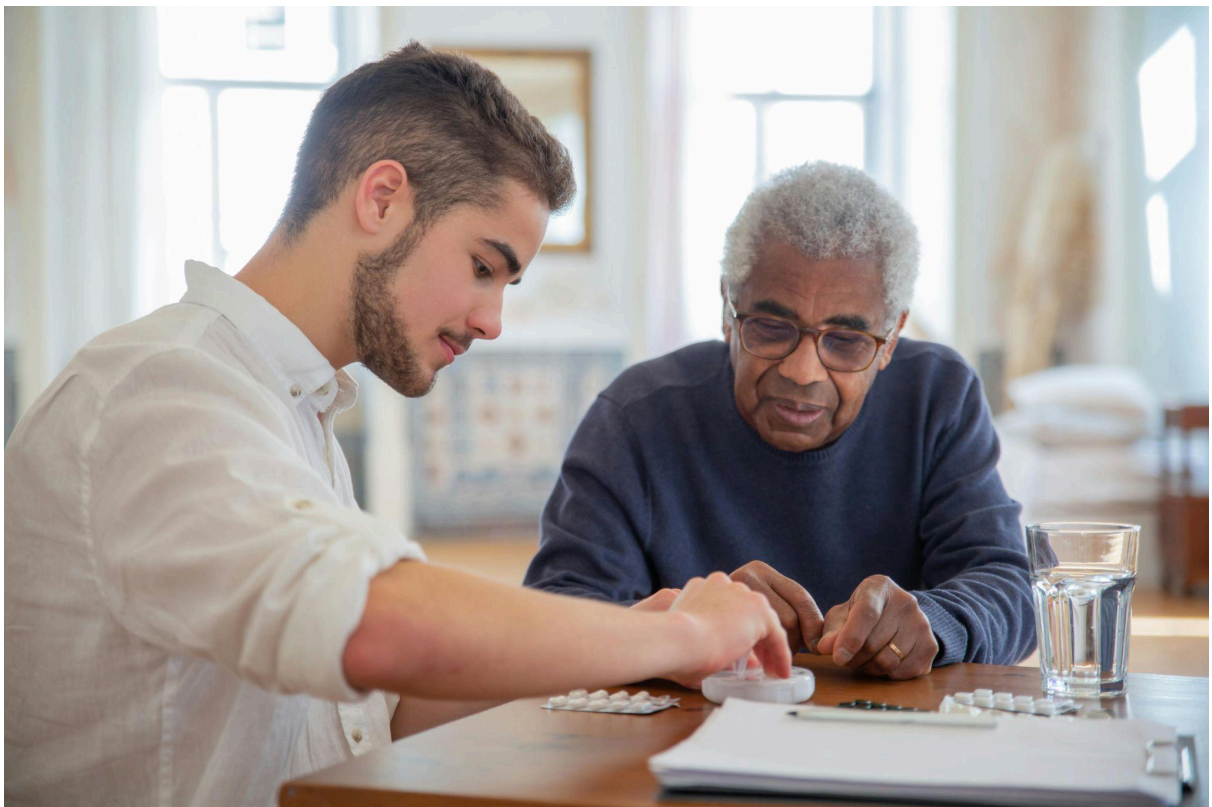
介護職がおすすめな理由⑥仕事の経験を家族の介護に活かせる

介護士として介護の経験をつむことで、将来、親や親戚などの介護に活かせることができます。介護に不安がある方でも経験をつむことができ、きっと、役にたつといえあろうでしょう。

介護職がおすすめな理由⑦直接人の役にたてる

介護士は直接人の役に立てる仕事で、やりがいには非常にあります。毎日、様々なひとかた「ありがとう。」と感謝の言葉を聞くこともできるんです。

介護職のここが大変～介護職のデメリット～



続いて、介護職が大変なポイントを紹介していきます。

介護職のここが大変①体力が求められる

介護職は体力が非常に必要となります。夜勤や入浴介助、移乗介助もあり、一日働いただけで疲れてしまうことがほとんどです。慣れないと大変と感ずることが多いです。また、認知症を患っている

方がほとんどのため、同じ話を何度もされたり、帰宅の訴えの多い方へのアプローチ、介護拒否がある方への介助と気力も非常に消耗します。介護士のほとんどがここにストレスを一番感じて退職を選択していきます。

介護職のここが大変②人手不足

正直にいうと、介護施設はどこも人手不足です。24時間稼働しているため、シフト制となり不規則な勤務時間に慣れなかったり、ストレスが非常に多い仕事となるため、長く続かないことが多いのが現状です。

介護職のここが大変③時間外労働が多い

人手不足を補うために、長時間拘束されることもあります。実際、筆者も12時間勤務することもありました。施設にもよりますが、24時間勤務するところもあるため、シフトの確認は面接時にきちんとしたほうが良いでしょう。

介護職のここが大変④給与が少ない

以前から問題となっていますが、介護職の給与はあまり高いとはいえません。毎日、つらい思いをしても働いた分と給与が見合っていないと感じる人がほとんどです。政府も改善しようと動いているようですが、なかなか改善しているとはいえないのが現状です。

まとめ



いかがでしたでしょうか。少しは介護職について理解が深まったのではないのでしょうか。介護職は、人とのコミュニケーションが密になるため、慣れるまでが大変です。また、多くの人が認知症を患っています。そういった方々に関わるのは大変ですし、ストレスも多く感じるものがほとんどです。

しかし、やりがいがたくさん感じることができる仕事でもあるのです。現在、超高齢社会といわれている日本では必要不可欠な仕事です。決して損があるとは限りません。この記事を読んで少しでも、介護職に興味を持って貰えれば、うれしいです。